

# San-iku通信



社会福祉法人  
贊育会

ご自由にお持ちください。

2017 SUMMER

14

Vol. 社会福祉法人 贊育会 広報誌  
さんいく通信

New! 特集

清風園

アニサキスによる食中毒について ~加熱・冷凍で予防!  
健康でおいしく ~小女子の天ぷら  
贊育会ヒストリー ~第四章 第二話

表紙写真:清風園デイサービスの野津田公園外出にて



## 特集

### 清風園

## 子供から高齢者まで気軽に利用でき 何かあれば駆けつける

～地域の相談処でありたい～

ある日の午後5時、清風園に子どもたちの歓声があがります。「今日は何して遊ぼうか？」

ボランティアもニコニコして子供たちに話しかけます。「にこにこ清風食堂(子ども食堂)」の開店時間です。そして、午後6時、「いただきます」と子どもたちの声が響きます。グループホーム丘の家清風のご利用者9名と共に夕食です。子どもたちは、平均年齢75歳以上の高齢者たちと一緒に食事をする経験なんてありません。ちょっと緊張していますが、でも嬉しそうです。

清風園は2016年6月から月2回、施設内で「にこにこ清風食堂(子ども食堂)」を始めました。現在2歳児から中学生までが集まっており、毎回参加者が20名を超えるほどの人気です。

社会福祉法人賛育会 清風園は、2017年度で開設53周年を迎えます。東京都町田市内では「清風園」は有名です。タクシーに乗っても、行先を「清風園まで」と言えば必ず判ります。写真アルバム集「町田市の昭和」にも、清風園が数か所取り上げられていました。それほど、清風園は町田市民に親近感をもって受け入れられているのだと実感します。

清風園の2017年度のビジョンは、子どもから高齢者まで気軽に利用でき、また何かあれば駆けつける「地域の相談処」であり続けることです。今後もますます力を注いでいきます。

地域とともに歩む精神は、私たちの理念である「隣人愛」から来ています。どんな人にもどんな環境でも、私たちは寄り添い感謝の心を忘れずに過ごすことが、地域包括ケアの拠点の第一歩だと信じています。

昨年から新しく始めたサービス付き高齢者向け住宅「清風ヒルズ金井」、定期巡回・随時対応型訪問介護看護「訪問巡回ステーション清風園」はその象徴でもあります。賛育会は2018年3月に創立100周年を迎えます。100周年を記念して、ご利用者に喜んでいただけるイベントを開催予定です。マグロ食べつくしフェアや、大相撲北太樹闘を招いての豆まき、誰でも気軽に楽しんでいただけるコンサート等、清風園でも様々なイベントを企画しております。

今後も愛される清風園であるように努力してまいりますので、ご支援ご協力をお願い致します。

職員  
おすすめの  
店!!

### 隠れ家的な雰囲気のお店「パティスリーフォルミダブル」

清風園御用達の洋菓子店「パティスリーフォルミダブル」は隠れ家的な雰囲気のある地元で人気のあるお店です。

おすすめは、町田の名産品にも認定された「町田金井獅子舞かすてら」と、日本最高級の砂糖を使用した「和三盆フォルロール」です。清風園職員のお気に入り「町田チーズ」も是非召し上がってみてください。どれもおいしくて全部おすすめです♪



■店名	パティスリーフォルミダブル
■住所	東京都町田市野津田町2543-5
■電話	042-737-1332
■営業時間	月～土 10:00～19:30 日曜日 9:30～19:00
■定休日	木曜日

## 知っ得！ケア

### アニサキスによる 食中毒について ～加熱・冷凍で予防！～



アニサキスは寄生虫の一種です。アニサキス幼虫はサバ、イワシ、サケ、イカ、サンマ、アジなどの魚介類に寄生します。

寄生している魚介類を生で食べることで、アニサキス幼虫が胃壁や腸壁に刺入して、食中毒(アニサキス症)を引き起こします。

#### ◆急性胃アニサキス症

食後数時間後から十数時間後に、みぞおちの激しい痛み、悪心、嘔吐を生じます。

#### ◆急性腸アニサキス症

食後十数時間後から数日後に、激しい下腹部痛、腹膜炎症状を生じます。

魚介類を生で食べる場合は十分な注意が必要です。十分な冷凍(-20°C、24時間以上)や加熱調理(70°C以上)でアニサキス幼虫は死にます。

一般的な料理で使う程度の醤油、塩、わさび、酢の量や濃度、処理時間ではアニサキス幼虫は死にません。魚をまるごと1匹で購入した際は、速やかに内臓を取り除いて下さい。

また、アニサキス幼虫は長さ2~3cm、幅0.5~1mm位で、白色の少し太い糸のように見えますので、食べる前に目視で除去することも可能です。

治療法は内視鏡による摘出となります。魚介類を生食した後、激しい腹痛があり、アニサキスによる食中毒が疑われる際は、速やかに医療機関を受診して下さい。



健康で  
おいしく

おかげ  
レシピ

### こうなご 小女子の天ぷら

～カルシウムがたっぷり！！～

＜材料＞2人分(4~5枚)

小女子 ..... 20g(なければ、ちりめんじゃこでも可)  
玉ねぎ ..... 100g(約1/4個)  
糸三つ葉 ..... 5本  
水(冷水) ..... 30cc  
小麦粉 ..... 大さじ2杯  
揚げ油 ..... 適量



#### ■作り方

1. 材料を食べやすい大きさに切る。(玉ねぎ、糸三つ葉3cm)
2. 小女子、玉ねぎ、糸三つ葉を混ぜ、小麦粉を振って軽く混ぜ合わせたら冷水を少しずつ足していく。(混ぜすぎないこと。)
3. お玉でくさい、油鍋に流し入れる。(木べらにのせて、静かに流し入れても良い。)180度で3分位揚げる。(揚げながら形を整える。)

(レシピ提供:さんいく保育園清澄白河 管理栄養士 村田のりこ)

## 賛育会ヒストリー

### 賛育会の歴史物語

## 第四章 賛育会とその時の日本

### 第二話 関東大震災後～アジア太平洋戦争終戦の頃の日本は…

関東大震災からの復興とアジア太平洋戦争の勃発した昭和初期。それは、どのような時代だったのでしょうか。

昭和時代は、関東大震災の影響を大きく受けた中で始まります。復興住宅『同潤会アパート』の建設が続く中、昭和2年には金融恐慌が、昭和4年には『暗黒の木曜日』に始まる世界恐慌、昭和6年には昭和恐慌と、社会が遡れ動きスタートでした。

またこの時代は、戦争へと歩んでいく時代でもありました。昭和6年の満洲事変、翌年の満洲国建国で国際的孤立が進み、国内でも、5・15事件(昭和7年)2・26事件(昭和11年)と青年将校の反乱など暗い影が落ちる中、昭和16年、太平洋戦争が始りました。

多くの悲劇を生んだ戦争は、やがて敗戦へと向かい、昭和20年、東京大空襲などで焦土と化した日本は、ボッダム宣言を受諾し終結しました。まさに激動といえるこの時代、賛育会は、主に『大井診療所(後、大井病院)』『錦糸病院』『本所産院』『砂町診療所(昭和8年閉鎖)』の運営を開始し、昭和5年に『本所産院』を『賛育会病院』として再建しました。さらに昭和17年には『石島病院』を開設して、賛育会・錦糸・大井・石島病院の4つの病院事業を中核に、隣人愛の実践に努めました。しかし、戦火は賛育会をも飲み込み、昭和19年には東京都建物強制疎開計画で大井病院を売却、昭和20年の東京大空襲で賛育会・錦糸・石島病院を焼失し、主要拠点のすべてが灰燼と化しました。それでも隣人愛の実践に燃える賛育会は、長野に妊産婦・乳児の疎開受託施設と古間診療所を開設し、その志を繋いでいったのでした。

大正時代は、14年5ヶ月という大変短い期間でしたが、世界全体が大変革を迎えた時期でもありました。

中国では清朝が滅び中華民国が成立、ヨーロッパでは第一次世界大戦が勃発。ロシアではロシア革命が起こり、世界初の社会主义国家ソビエト連邦が誕生。ドイツ帝国・オーストリア＝ハンガリー帝国・オスマン帝国も倒れました。

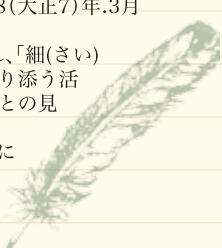
日本でも、戦争の影響で米の価格が高騰、民衆によって米問屋が襲撃される「米騒動」が全国各地で発生する一方、「普通選挙権運動」「婦人参政権運動」が盛んになり「大正デモクラシー」といわれる民主主義的風潮が広がりました。

文化面では、「大正文化・大正ロマン」といわれる、都市型の洗練された大衆文化が花開きました。文化住宅・文化鍋・文化包丁など「文化○○」の名が流行し、東京の丸の内・大手町にはオフィス街が形成され、呉服屋だった三越や高島屋といった老舗(しにせ)が、次々に「百貨店」に変身を遂げていきました。庶民生活に電気が広まったのもこの時代、ラジオ放送もこの頃に始まりました。

そんな日本社会が目まぐるしく変わる最中の1918(大正7)年3月16日、賛育会は産声を上げました。

「大正デモクラシー」の旗手、吉野作造にも支えられ、「細(さい)民(みん)」と呼ばれた貧しい人たちの子供の命に寄り添う活動を始め、当時の朝日新聞では「貧しい妊婦を保護」との見出しで報じられました。

発足5年目の1923年には関東大震災という大苦難にあうも、隣人愛の志をもって本所産院などを再建し、妊婦の家庭訪問や地域の実情調査など、その活動の幅を広げていったのでした。





## 賛育会の備え (災害対策について)

賛育会の病院や施設は、火災や地震等の災害に対応するために非常食の確保や訓練の実施等の備えを行っています。

2011年3月11日の東日本大震災の後、企業だけでなく病院や福祉の分野でも「事業継続計画」の必要性が叫ばれました。「事業継続計画」とは、災害等の緊急事態が発生した時に、病院や施設が被害を最小限に抑え、速やかに事業の継続、復旧を図るための計画、所謂「BCP (Business Continuity & Planning)」と言われるものであります。いち早く本来の病院や施設の働きを回復するための計画です。

賛育会BCPの「行動基準」の項目には、「生命に関わることから行う」「職員は自らの安全を確保しつつ、利用者の安全確保と二次災害防止に努める」とあります。具体的には、地震等の発生時に備える非常食や備品の確保、職員間の連絡体制や発生後の初動体制、行っている各事業の縮小・縮小の基準等々が示されています。

また、病院や施設は地域における災害時の拠点としての役割があり、地域の要介護の方々を積極的に受入れることが求められています。各施設は、行政機関や近隣町会と災害時の応援協定を結び、緊急時に施設は、近隣の皆さまとの相互の助け合いを約束しています。



アラカルト

賛育会グループ施設で  
創立記念式典が行われました!



4月9日たちばなホームでは20周年記念式典を行いました。あいにくの雨模様でしたが、たちばなホームらしいアットホームな式典になりました。



4月16日第二清風園の20周年記念式典が開催されました。町田フィルハーモニーによる素敵な演奏が行われました。

San-iku 通信 Vol.14 2017 年 夏号

編集発行人:西原 良信

発行所:社会福祉法人 賛育会

東京都墨田区太平3-17-8 電話:03-3622-7614

印刷:(有)エースプリント

賛育会ホームページ <https://www.san-ikukai.or.jp/>



清風園(東京都町田市)

「にこにこ清風食堂」が  
1周年を迎えました♪

2016年6月16日にオープンした、「にこにこ清風食堂」が1周年を迎えました♪

「にこにこ清風食堂」は、地域の子どもたちを対象に、第1・3木曜日の月2回開催しています。回数を重ねて感じることは、「子どもの感性は素晴らしい」ことです。

「にこにこ清風食堂」では単に夕食を提供するだけではなく、「遊びのおもしろさ」や「社会的ルール」を身につける場所になりつつあります。子どもが自由に過ごせる場所として今後も子どもたちの成長を見守り支援を続けていきます。

<https://www.san-ikukai.or.jp/seifu-en/nikoniko-seifusyokudo/>



Hello!  
ホスピタル

Vol. 14

賛育会病院

乳がん検診のすすめ  
～早期発見が大切です！～

40歳以上の女性に対してマンモグラフィ検診を行うことにより、乳がんによる死亡の危険性が減ることが証明されています。このため、現在40歳以上の女性に集団検診としてマンモグラフィによる乳がん検診(マンモグラフィ検診)が行われています。しかし、一部の乳がんはマンモグラフィで写し出せない場合があることも知られており、マンモグラフィ検診を受けていれば万全ということではありません。マンモグラフィ検診を受けて「異常なし」と判定されていても、自己検診などで自分の乳房に何か気になることがあれば、医療機関を受診することが大切です。

### ◆早期発見が大切

乳がんを治すには、早い段階での発見が重要です。

がんが進行するほど生存率は下がります。10年生存率でみると、早期発見では90%以上の方が助かりますが、がん転移後は約25%の人しか、10年生きられない結果となっています。

がん発見の時期によって生存率に約70%の差が出るため、少しでも不安に思ったら直ぐに専門機関の検診を受けましょう。万が一乳がんにかかったとしても、早期発見できれば命だけでなく乳房も守ることができます。

### ◆賛育会病院乳腺外来(予約制)が増えました！

【火曜日】午前 【水曜日】午後 【木曜日】午前

※火曜・水曜は女医が担当

是非、乳がん検診を受けて頂き、異常があれば乳腺専門医師の診察をお受け下さい。

予約受付TEL: 03-3622-9103(予約センター)

平日 月～金曜日 9:00～16:00